

令和6年4月1日付け

市職員人事異動

限られた人的資源と財源の中で、主要政策を着実に進め、重要かつ早急に対応しなければならぬ課題に対しては、新たな組織の編成や業務の組み替えなどを行いました。異動者155人、昇格者は60人。4月1日現在の全体職員数は647人で、前年同日と比べて7人減です。

総務課 26-6801

組織の新設
 ■総務課
 コンプライアンス推進室
組織の再編
 ■子育て支援課
 子育て世代包括支援センターをこども家庭センターに変更
 ■社会福祉課
 福祉総合相談係を福祉企画室と更生支援係に再編
 ■教育委員会事務局
 生涯学習課を社会教育課と文化課に再編

【部長級】▽総務部長（まちづくり企画部長） 柘植克久▽まちづくり企画部長（同次長） 伊藤豊▽まちづくり企画部次長（総務部危機管理課長） 渡辺靖▽市民サービス部長（教育委員会事務局次長） 佐々木

和美▽医療福祉部次長（市民サービス部次長） 西尾克子▽商工観光部長（岐阜県） 横田朝之▽商工観光部次長（医療福祉部高齢福祉課長） 樋田正志▽消防本部消防長（消防本部消防総務課長） 成瀬哲哉

【課長級】▽総務部財務課管理官（同課長補佐） 額高裕▽同危機管理課長（医療福祉部健康推進課長） 額雄二▽まちづくり企画部東野振興事務所長（医療福祉部社会福祉課長補佐） 渡邊静香▽同笠置振興事務所長（同飯地振興事務所長） 大野明博▽同飯地振興事務所長（建設部建設課長補佐） 永治治▽同岩村振興事務所長（同東野振興事務所長） 新村宏一▽同山岡振興事務所長（同山岡振興事務所長

心得）岡庭寿則▽同明智振興事務所長（水道環境部エコセンター） 恵那那所長） 平崎孝文▽同申原振興事務所長（農林部林政課長補佐） 原田宏明▽同上矢作振興事務所長（同企画課長補佐） 後藤哲也▽市民サービス部保険年金課長（まちづくり企画部笠置振興事務所長） 西尾央▽医療福祉部健康推進課長（商工観光部商工課管理官） 林幸徳▽上矢作病院事務局長（建設部建設課管理官） 安藤哲也▽建設部リニア都市計画局都市整備課技術指導官（同課長補佐） 前川隆志▽水道環境部エコセンター恵那所長（まちづくり企画部申原振興事務所長） 平林恵明▽教育委員会事務局教育総務課長（まちづくり企画部明智振興事務所長） 額千尋▽教育委員会事務局学校教育課主幹（同教育研究所長） 青木茂▽同教育研究所長（岐阜県教育委員会） 郷田賢▽同スポーツ課長（まちづくり企画部大井振興室長） 後藤治己▽同社会教育課長（同生涯学習課管理官） 樋田健一▽同社会教育課主幹（岐阜県教育委員会） 遠山直美▽同文化課長（同スポーツ課長） 服藤知晃▽消防本部副

消防長（明智消防署長） 曾我健二▽同消防総務課長（同消防総務課管理官） 曾我宏明▽同消防総務課管理官（同消防総務課長補佐） 伊藤一樹▽同予防課管理官（同予防課長補佐） 安藤恒佳▽中野方救急分遣所長（同消防課長補佐） 鷲見和也▽岩村消防署長（明智消防署管理官） 伊藤公博▽明智消防署長（岩村消防署管理官） 安藤進

【新規採用】▽総務部総務課事務職員渡辺洗雅▽同事務職員林真名美▽同事務職員熊谷愁▽同事務職員宮田大輝▽同事務職員熊倉駿希▽同事務職員西誠也▽同事務職員竹口樹音▽まちづくり企画部企画課事務職員伊藤なずな▽同交通政策課事務職員齋藤祐斗▽同情報政策課事務職員森山優▽市民サービス部市民課事務職員遠山緋咲▽同保険年金課事務職員後藤めぐみ▽同税務課事務職員山口綾菜▽同税務課事務職員栗下星七▽同税務課事務職員佐藤拓海▽岩村診療所技術職員遠山みゆき▽同技術職員田中良子▽医療福祉部社会福祉課事務職員長尾有記▽上矢作病院看護部技術職員西尾忠通▽商工観光部商工課事務職員熊澤実華▽同観光交

流課事務職員西尾颯馬▽農林部農政課事務職員福原優羽▽建設部リニア都市計画局建築住宅課技術職員早川岳▽水道環境部上下水道課技術職員伊藤健人▽同環境課事務職員北原健太▽同エコセンター恵那技能職員工藤溪樹▽同エコセンター恵那技能職員田口善崇▽教育委員会事務局学校教育課事務職員勝有紀▽同幼児教育課事務職員田口ひばり▽武並こども園事務職員菱川麻有▽山岡こども園事務職員水野心菜▽教育委員会事務局スポーツ課事務職員額基正▽同恵那文化センター事務職員林沙也加▽消防本部消防総務課消防吏員早川佳希

※異動した職員のうち、課長級以上と新規採用職員を掲載。（）は前任、兼務や併任は省略



地域共生社会の実現を目指し

重層的支援体制を整備

社会福祉法の一部改正により、制度や分野ごとの縦割りや、支え手・受け手という関係を超えた地域共生社会を目指す「重層的支援体制整備事業」が始まりました。

市では、既存の取り組みを生かしつつ、分野別の相談体制では解決に結びつかないような複雑化・複合化した支援ニーズにも対応できる体制を整えました。

社会福祉課福祉企画室 26-6824

これまでの相談体制

これまでは、福祉の分野ごとに法整備がされてきましたが、それでは対応できない相談が増えてきていました。

対応できていたこと
 □介護、子育て、障害、生活困窮など、相談先が分かっている課題
 □総合相談窓口や民生委員などに、相談者が自ら相談に行ける場合
 □一世帯に複数の問題がある場合

※8050問題（80代の親が50代の子の生活を支える）やダブルケア（介護と子育てを同時に行う）など

□ひきこもり、依存症など、既存制度の狭間の場合
 □地域とのつながりがなく、孤立するなどして自ら相談に行けない場合

重層的支援体制とは

新たな体制では、これまで対応できなかったことを、何層にも重なり合った体制で支援します。具体的には、

- 1 福祉の総合的な相談を受け付ける「相談支援」
 - 2 本人と社会のつながりを作る「参加支援」
 - 3 地域に交流の場や居場所をつくる「地域づくり」
- の三つの支援を、関係機関が協働して一体的に行います。そのため、分野をまたぐ課題



▲厚生労働省地域共生社会ポータルサイト

を持っていても、たらい回しにならず、適切な支援につながりやすくなります。

本市では、社会福祉課内に福祉企画室を設けました。どこに相談したらよいのか分からないような困りごとでも受け付け、関係機関につなぎます。まずは、相談ください。

【相談先】

社会福祉課福祉企画室
 西庁舎1階
 電話 26-6824



▲市ウェブサイト重層的支援体制のページ

重層的支援体制整備事業

1 包括的相談支援

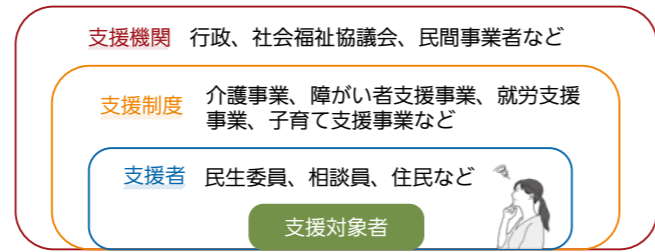
課題を抱えた人や世帯を、専門職などにつなぐ
 ①属性や世代を問わない相談の受け止め
 ②適切な部署へコーディネート
 ③必要とする人に支援を届けるアウトリーチも実施

2 参加支援

課題を抱えた人や世帯と、地域をつなぐ
 ①既存の取り組みを活用
 ②既存制度の狭間のニーズにも対応

3 地域づくりに向けた支援

さまざまな分野での活動をつなぎ、人と人をつなぐ
 ①世代や属性を超えて交流できる場や居場所の確保
 ②多分野への交流・参加・学びのコーディネート
 →新たな参加の場が生まれ、地域活動が活性化



※人・制度・機関が何層も重なって連携しながら支援します

昨年度の被害総額は
相談分だけで700万円超

おかしいと思ったら 消費生活相談へ

強引な押し売りや詐欺的なセールスなどの被害が、市内でも報告されています。

昨年度、市消費生活相談窓口にて寄せられた相談は22件、被害額は総額712万円。左表のように、悪質商法やインターネットを使った詐欺などが、被害額の多くを占めています。

令和4年度の相談件数

※市消費生活相談報告書より

分類	件	被害額(円)	救済額(円)	救済率
電話・訪問販売	3	2,898,400	2,898,400	100.0%
通信・ネット販売	7	3,258,519	3,245,229	99.6%
その他	7	555,600	195,600	35.2%

※被害額は、相談があったため具体的な内容を把握できた額
※救済額は、相談の上で解決に至った額

■インターネット利用の注意

広告のタップは慎重に
著名人の広告をタップすると、偽装記事や海外投資商品の販売ページに誘導されることがあります。慎重に確認しましょう。

定期購入トラブルも多発
ショッピングでは、スクリーンショットで購入画面を保存することをお勧めします。極端な安売りページには注意し、海外詐欺サイトへの振り込みを避けましょう。

■消費生活相談窓口

専門の相談員が常駐しています。少しでもおかしいと感じたら、相談ください。

□とき 水曜日を除く(月)～(金)午前9時～午後5時
□ところ 商工課内(西庁舎3階)
問 商工課 26-2131

清流の国ぎふ文化祭2024
制作に参加しませんか

「ちーオシ」オブジェ と笑顔の版画

ワークショップに参加して、文化祭に作品を展示しませんか。

■「ちーオシ」オブジェ

文化祭開会式では、県内各市町村の「推し」をモチーフにしたオブジェを披露します。本市の推しは、投票の結果、栗・恵那峡・岩村城・五平餅に決まりました。

オブジェは、和紙や竹を使って、県総合プロデューサーによるデザインを基に制作します。地域の皆さんの協働制作で、一つのオブジェを作り上げます。

□とき 5月20日(月)、6月17日(月)、7月3日(水)午前9時～正午
□ところ 恵那特別支援学校
※恵那特別支援学校の児童・生徒と一緒に制作します
□申し込み方法 文化祭市公式ウェブサイトか、電話、ファクスで申し込む。
□申込期限 各回1週間前

■笑顔の版画100点

本市の文化である版画を多くの方知って楽しんでもらうため、市民100人の笑顔を、版画で制作して展示します。あなたの笑顔を展示しませんか。

□とき ▽版画ワークショップ(制作) 11月14日午後1時半(2回目と3回目の日程は後日通知) ▽版画フェスティバル(摺り) 11月9日頃
※版画ワークショップは自由参加。参加者には版画セット(彫刻刀を除く)を渡します
□ところ 恵那文化センター
□定員 100人(先着順)
□申し込み方法 文化祭市公式ウェブサイトか、電話、ファクスで申し込む。
□申込期限 6月30日(日)



▲清流の国ぎふ文化祭2024市公式サイト

問・問 社会教育課 26-685
3 26-2189

自分の健康状態を把握し
生活習慣病を予防するため

各種健診を 受診しましょう



■国保特定健診

40歳以上の国民健康保険加入者へ特定健康診査の受診票を送付しています。

糖尿病などの生活習慣病は、気が付かないうちに進行します。「自分は元気だから大丈夫」と思わず、生活習慣病を早期に発見し改善するため、特定健診を受診しましょう。

□その他 妊娠している方や6カ月以上継続して入院している方、人間ドックや勤務先などで定期健診を受診する方は、特定健診を受診する必要はありません。

※特定健診を受診した方は、人間ドックの助成が受けられません

□個別健診 各医療機関へ問い合わせください。
□集団健診 市ウェブサイトの申込フォームから予約するか、電話で予約する。

- 健診内容
- とき 令和6年5月7日(火)～令和7年2月28日(金)
 - ところ ▽個別健診 恵那市や中津川市の指定医療機関 ▽集団健診 市役所など
 - 対象者 40～74歳の国保加入者
 - ※国保以外の健康保険に加入の方は加入している健康保険者に確認ください
 - 料金 500円
 - 持ち物 受診票、保険証、ある方は前年の健診結果



▲市ウェブサイト特定健診のページ



▲市ウェブサイトすこやか健診のページ



▲市ウェブサイトすこやか健診のページ

■75歳以上の健診

後期高齢者医療保険に加入している方の健康管理と介護予防のため、健診を行います。

□とき 令和6年5月7日(火)～令和6年12月27日(金)

□ところ 市内の指定医療機関

□料金 500円

□受診券 保険年金課に電話で申し込む。

■すこやか健診

後期高齢者医療保険に加入している方の口くう機能低下を予防するため、歯科検診を行います。歯や歯肉の状態の確認、歯みがきの状況のチェックをします。

□とき 令和6年6月1日(土)～令和7年1月31日(金)

□ところ 県内の指定医療機関

□料金 300円

□受診券 対象者に市から送付

■共通

□対象者 昭和24年3月31日以前に生まれた方が、65歳以上で障がい認定による後期高齢者医療保険加入者

□申し込み方法 各医療機関に申し込む。

■人間ドックの助成

人間ドックを受診した場合に、受診費用の一部を助成しています。

25歳以上の国民健康保険加入者

- 対象 特定健診の基本項目の全てを満たしていること
- 助成額 受診にかかった費用の6割(上限2万円)

後期高齢者医療制度加入者

- 対象 すこやか健診の基本項目の全てを満たしていること
- 助成額 受診にかかった費用の5割(上限1万円)

■共通

- 助成回数 同一年度に1回
- その他 次の全てを満たすことが必要①令和6年4月～令和7年3月に受診した人間ドックなど②市で実施する健診を受けていない
- ③保険料を滞納していない

※申請には、健診結果と領収書などがが必要です。詳しくは、保険年金課に問い合わせください



免疫を高める発酵食品
正しい知識や歴史を学びませんか

「発酵の学校」 受講生募集

発酵食文化推進のリーダー「発酵食品ソムリエ」を養成する講座を開催します。発酵界のスペシャリストによる講義を受けませんか。

- とき・ところ 下表の通り
- 定員 30人(先着順)
- 料金 3万5200円
- ※市民と市内在勤の方には、1万円を助成
- 講師 小泉武夫氏他
- 申し込み方法 電話で申し込み、14日以内に受講料を振り込む。
- 申込開始日 5月13日(月)午前11時

申・問 小泉研究室内発酵アカデミー「発酵の学校」申込受付係 03-6427-9540 (平日午前11時~午後5時)
農政課 26-6831

回	日にち	時間	内容	場所	方式	
1	7月13日(土)	午後1時~2時半	発酵食品とは何か	市消防防災センター	オンライン	
2		午後3時~4時半	日本の発酵食品の原点 こうじ			
3	8月17日(土)	午後1時~2時半	みそ・しょうゆ・魚しょうの話			
4		午後3時~4時半	ヨーグルトとチーズの話			
5	8月24日(土)	午後1時~2時半	納豆とテンペの話			
6		午後3時~4時半	発酵食品を用いた楽しい料理			
7	9月7日(土)	午後1時~2時半	お酢の話			
8		午後3時~4時半	パンの話			
9	9月14日(土)	午後1時~2時半	漬物と乳酸菌の話			
10		午後3時~4時半	日本の酒 清酒と焼酎			
11	10月5日(土)	午後1時~2時半	世界の酒 ワインと洋酒			対面
12		午後3時~4時半	日本と世界の発酵食品			



地震時の倒壊を防ぐため
さまざまなメニューを活用ください

木造住宅の耐震診断 と耐震化の補助金

■耐震診断

木造住宅の無料耐震診断
古い基準で建てられた木造一戸建て住宅の耐震診断を、無料で行います。

- 内容 相談士を派遣し、耐震診断を行います。診断結果に基づき耐震補強工事費の目安もお知らせします。
- 対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で、2階建て以下のもの

■木造住宅以外の耐震診断

木造一戸建て住宅以外の建築物の耐震診断費用を補助します。

■耐震改修工事

木造住宅耐震改修工事費補助
古い基準で建てられた木造一戸建て住宅の耐震工事をする場合、費用の一部を補助します。

申・問 建築住宅課(本庁舎2階)
26-6839



限140万円

■アスベスト対策

アスベスト調査費補助
アスベスト含有調査をする場合の費用を一部補助します。

- 補助額 補助対象経費の全額(上限25万円)
 - 受付開始日 5月15日(水)
 - その他 予算の範囲内で受け付けます。
- ※対象となる住宅には要件があります。詳しくは、市ウェブサイトを確認ください

地元の農業女性グループから
伝統料理を学びませんか

恵那の味・伝承講座 受講生募集

朴葉ずしや栗きんとんなどの伝統的な郷土料理を、1年を通じて学びます。郷土の味と工夫を体験しませんか。

- とき・ところ 下表の通り
- 対象 全て参加できる方
- 定員 20人(抽選)
- ※初めての方を優先。5月22日(水)以降に、参加が決定した方に連絡します
- 料金 1万円/年
- 持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り用の容器、布巾
- 申し込み方法 市ウェブサイトからの申し込みフォームから申し込み。

申・問 農政課 26-6831

回	日にち	時間	内容	場所
1	6月5日(水)	午前10時~正午	朴葉ずし	恵那文化センター調理実習室
2	7月24日(水)		寒天料理	
3	8月7日(水)		トマトケチャップ	
4	9月19日(水)		栗きんとん、栗おこわ	ハンズ武並
5	10月2日(水)		五平餅・漬物	恵那文化センター調理実習室
6	11月20日(水)		ゆず釜、ゆずジャム	
7	12月4日(水)		年とりのごっつおう、スルメのこうじ漬け、芋ごね餅	
8	1月22日(水)		こんにゃく	
9	2月5日(水)		みそ仕込み、おしょうみそ	
10	3月19日(水)		からすみ	



在来の草花を駆逐する
やっかいもの

オオキンケイギク の駆除に協力を

■オオキンケイギクとは

特定外来生物のオオキンケイギクは、北アメリカ原産の草花で、5月から7月にかけて黄色のコスモスに似た花を咲かせます。



一定着すると在来の草花が全滅してしまうため、植えたり育てたりしないでください。所有地に生えている場合は、駆除の協力をお願いします。

■駆除方法

- 根から引き抜き、その場で天日干しなどをして枯らせる。
 - ビニール袋などに入れて密閉し、燃えるごみとして収集日に出す。
- ※翌年以降も種子の発芽や、根からの再生が無くなるまで続けてください

■環境美化用ごみ袋を活用ください

道路脇など公共場所の駆除は、環境美化用のごみ袋を渡しています。環境課窓口か各振興事務所で申請してください。

比較	オオキンケイギク	キバナコスモス
開花時期	5月~7月	初秋
花びらの形状	 不規則なギザギザ	 小さめのギザギザ
葉の形状	 細長いへら状	 切れ込みが多い

申・問 環境課(本庁舎2階)
26-6847